



目標事業量

事業名	平成21年度	平成26年度	備 考
乳 児 保 育	477人/日	545人/日	これまでの利用実績及び今後の整備計画により最大入所児童数を算出しました。
延 長 保 育 事 業	349人/日	385人/日	これまでの利用実績及び今後の整備計画により平均利用児童数を算出しました。
一時預かり事業	12か所	13か所	これまでの利用実績から、現行どおりとし、利用率の向上のためPRに努めます。
休日保育事業	3か所	3か所	これまでの利用実績から3か所とし、利用率の向上のためのPRに努めます。
公立保育所の土曜日午後の保育	5か所	7か所	実施保育所の拡大を図ります。
放課後児童健全育成事業	36か所	46か所	大規模クラブの分割等を含め、事業の拡大を推進します。
病児・病後児保育	2か所	3か所	これまでの利用実績を踏まえ、既に実施している地区以外での事業の拡大（1地区）を推進します。
ファミリー・サポート・センター事業	1か所	1か所	依頼会員が必要なときに利用できるよう協力会員との均衡を図りながら、会員の拡大に努めます。
地域子育て支援拠点事業	5か所	5か所	子育てサポートセンターや保育所・幼稚園との連携を図りながら、一層の充実を図ります。
プレママ・プレパパクラス (参加数)	365人	285組 (465人)	初妊婦の参加率25%、及び日曜コースにおける夫の全員参加を目指します。
いわきっ子健やか訪問事業	2,491人	出生数に 対して100%	4か月にいたるまでの乳児全数訪問を目指します。
乳幼児健康診査 (受診率%)	92.2%	93.6%	現在の高受診率の維持に努めます。
生活習慣に関する健康教育事業(回数)「食育て教室」「親子歯科教室」「生活リズムの基礎づくり」	52回	65回	乳幼児期の食育教室、歯科教室、生活習慣に関する教室の内容充実を図ります。
乳幼児発達観察相談 (開催回数)	18回	24回	乳幼児発達観察相談に対する要望が高いことから、需要に見合った回数の実施と内容充実を目指します。
おやこ性教室、性・生教育セミナー (回数)	12回	20回	各地区の実情に合わせて、7地区年2～3回の開催を目指します。

*平成21年度については、見込値

〈参考〉 健やか親子21（課題別現状）

1 思春期の保健対策の強化 と健康教育の推進	指 標	策定時の現状値		直 近 値		2010年の 目標
		国	いわき市	国	いわき市	
	十代の人工妊娠中絶実施率	12.1(女子人口千対) (H12,母体保護統計)	22.6(H13,女子人口千対)	8.7(女子人口千対) (H19,母体保護統計)	11.3(H19,人口千対)	減少傾向へ
	十代の喫煙率	中学1年男子 7.5% 女子 3.8% 高校3年男子 36.9% 女子 15.6% (H8,健康日本21参照)	喫煙経験のある小中学生の割合 4.1% (H13,健康いわき21アンケート)	中学1年男子 3.2% 女子 2.4% 高校3年男子 21.7% 女子 9.7% (H16,健康日本21参照)	喫煙経験のある小中学生の割合 3.3% (H18,健康いわき21中間評価アンケート)	なくす
2 妊娠・出産に関する安全性 と快適性の確保 と妊婦への支援	妊娠・出産について満足している者の割合	84.8% (H12,幼児健康度調査)	「妊娠した時うれしかった」 73.8% *	91.4% (H17,厚生労働科学研究)	「妊娠した時うれしかった」 86.4% (H20妊娠届出時アンケート)	100%
	妊娠11週以下での妊娠の届出率	62.6% (H8,保健所運営報告)	75.8%(H14)	66.2% (H15,保健所運営報告)	80.6%(H20)	100%
3 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備	周産期死亡率	5.8 (H12,人口動態統計)	8.5(H12) 6.9(H13)	5.0 (H17,人口動態統計)	4.2(H18) 3.7(H19)	世界最高を維持
	全出生数中の極低出生体重児の割合 全出生数中の低出生体重児の割合	極低出生体重児 0.7% 低出生体重児 8.6% (H12,人口動態統計)	極低出生体重児 0.6% 低出生体重児 8.6% (H13)	極低出生体重児 0.8% 低出生体重児 9.4% (H17,人口動態統計)	極低出生体重児 1.0% 低出生体重児 7.6% (H20)	減少傾向へ
	事故防止対策を実施している家庭の割合	1歳6か月児 79.1% 3歳児 72.8% (H13,厚生労働科学研究)	71.1% 「事故を防ぐための注意や工夫をしているか」 (H15,健康度調査)	1歳6か月児 80.5% 3歳児 74.7% (H17,厚生労働科学研究)	1歳6か月児 82.7% 3歳児 75.4% (H20乳幼児健診時アンケート)	100%
	1歳までにBCG接種を終了している者の割合	86.6% (H12,幼児健康度調査)	83.4%(H14)	92.3% (H17,厚生労働科学研究)	92.3%(H20)	95%
	1歳6か月までに三種混合麻疹の予防接種を終了している者の割合	三種混合 87.5% 麻疹 70.4% (H12,幼児健康度調査)	1歳→77.2% 2歳→89.7% (H14年度)	三種混合 85.7% 麻疹 85.4% (H17,厚生労働科学研究)	三種混合 91.6% (H19) 麻疹 87.8% (H18)	95%
4 子どもの心の安らかな発達 の促進と育児不安の軽減	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	68.0% (H12,幼児健康度調査)	81.7% (H15,健康度調査)	3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の割合 77.4%、69.0%、58.3% (H17,厚生労働科学研究)	3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の割合 89.9%、84.8%、79.3% (H20,乳幼児健診時アンケート)	増加傾向へ
	育児について相談相手のいる母親の割合	99.2% (H12,幼児健康度調査)	98.7% *	3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の割合 89.2%、98.9%、98.7% (H17,厚生労働科学研究)	99.2% *2	増加傾向へ
	子どもと一緒に遊ぶ父親の割合	よく遊ぶ 49.4% 時々遊ぶ 41.4% (H12,幼児健康度調査)	もっぱら母が行う 18.0% *	よく遊ぶ: 3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の割合 61.2%、55.4%、48.1% 時々遊ぶ: 3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の割合 61.2%、55.4%、48.1% (H17,厚生労働科学研究)	もっぱら母が行う 13.2% *2	増加傾向へ
	乳幼児の健康診査に満足している者の割合	30.5% (H12,幼児健康度調査)	32.7% (H15,健康度調査)	1歳6か月児、3歳児健診の割合 32.4%、30.0% (H17,厚生労働科学研究)	1歳6か月児、3歳児健診の割合 28.6%、26.6% (H17,厚生労働科学研究)	増加傾向へ

* H14. 子育てサービスの利用状況・意向調査（保育所・乳幼児健康診査用）

* 2 H20. 子育て支援に関するアンケート調査（保育所・乳幼児健康診査用）

